

「普通に可愛くて欲しくなるアフリカブランド」 バッグ、アクセサリ、コスメの13ブランドが初出展

アフリカで生産されたファッション商品を集積したオンラインショップ「Proudly from Africa」(プラウドリー・フロム・アフリカ)が PLUG IN に出展し、バッグやアクセサリ、コスメなど取り扱う13ブランドを展示する。プラウドリー・フロム・アフリカは長年アフリカと深くかかわってきた SKYAH (スカイヤー) の創業者兼CEOの原ゆかりさんがベータ版として昨年12月に立ち上げた。

原さんは外務省に入省後、米国コロンビア大学に留学。卒業後に在ガーナ大使館に赴任した。ガーナではNPO団体の立ち上げにも参画し、2015年に外務省を退省後、三井物産ヨハネスブルグ支店やアフリカの総合商社マラ・コーポレーションで新規事業開発に携わった経歴を持つ。

「アフリカという原材料の供給地という先入観がまだ根強い。ブランドといっても民族テイストを前面に押し出すものも多い。そういったステレオタイプを打破して、普通に可愛くて欲しくなる高品質の商品を集積した」と原さんは語る。PLUG IN で展示予定の13ブランドのうち3つを紹介する。

「Skin Gourmet(スキングルメ)」は100%天然由来にこだわるガーナ産食品&コスメブランドだ。代表のガーナ人女性起業家のバイオレットが、長年悩まされていた肌荒れに本気で取り組んだ結果、ガーナ北部で古くから伝統的に手作りされているシアバターにたどり着き、ブランド化に至った。

※展開中の商品一覧はこちらからご参照いただけます
<https://proudlyfromafrica.com/skin-gourmet>

「A Bird Named Frank (ア・バード・ネームド・フランク)」は南アフリカの手作りジュエリーブランド。落ち葉が風に舞い散る姿など、自然の中に美を見出す日本の侘び寂びや素朴な美学に魅了され、非対称性をコンセプトに作品作りに取り組んでいる。左右異なるデザインのピアスが代表的な作品として、多くの人々に愛されている。

「AAKS (エー・エー・ケー・エス)」はガーナのバッグブランド。古くから伝わる籠編み技術と、自然由来の染色を施した高品質のラフィア素材を組み合わせ、他にはない新たなバッグを提案している。徹底的に品質にこだわった結果、現在は革ベルトや内布など

をヨーロッパから調達しているが、将来的にはパーツ素材についてもすべてアフリカで調達したものに变更していく計画という。手工芸を生業とする人々がその働きに見合った対価を得て、収入とともに生活の質の向上が叶っていくような持続可能な発展のサイクルを生み出すことを目指す AAKS は、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) との連携のもと、ガーナ周辺国においても活動を展開、最近ではランプシェードなどのインテリア商品開発にも取り組んでいる。



AAKS



A Bird Named Frank



Skin Gourmet

<掲載企業情報>

株式会社 SKYAH

<https://proudlyfromafrica.com/>

織研新聞主催の合同展 PLUG IN [プラグイン]

ヒカリエホール

2020.10.21(Wed.) - 23(Fri.) 11:00-19:00 (LAST DAY18:00)

事前来場登録はこちらから! →

<https://plugin-ex.com/>



企画・制作 PLUG IN 事務局